

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	英語版・建物の湿害に関する学会規準小委員会		主 査 名：高田 暁 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会（企画刊行運営委員会）		委員長名：持田 灯 主 査 名：岩田 利枝
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2020 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	日本建築学会環境基準 AIJES-H0003-2013「建物における湿害の診断と対策に関する規準・同解説」の英訳版の出版 初年度：日本語で書かれた内容を英訳・校正および pdf 出版 2 年度：出版後のフィードバック整理及び既存基準（日本語）の改訂計画作成		
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：		
	主査：高田暁（神戸大学） 幹事：伊庭千恵美（京都大学）、今仲雅之（大和ハウス） 委員：安福勝（近畿大学）、小椋大輔（京都大学）、小早川香（日本建築総合試験所）、権藤尚（鹿島建設）、齋藤宏昭（足利大学）、佐藤真奈美（大阪工業大学）、埴淵晴男（積水ハウス）、田坂太一（建材試験センター）、本間義規（宮城学院女子大学）、三箇山茜（大建工業）		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2019 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. Standards for Diagnoses and Countermeasures against Moisture Damage in Buildings
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 委員会内で、日本建築学会環境基準 AIJES-H0003-2013「建物における湿害の診断と対策に関する規準・同解説」の英訳を行い、英文チェック、業者による英文校正、運営委員会査読者 2 名の査読を受け、版下原稿を完成させた。 2. 2019 年 5 月 17 日に学会の WEB ページからの販売を開始した。 3. 本学会規準をベースに作成されている ISO の moisture damage に関する規格の現状と今後の展望について、情報収集を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	特になし